

## サマエル・アウン・ベオールの主要著作一覧

完全なる結婚（“完全なる結婚”として和訳既刊）  
心理革命（“ノーシス心理革命”として和訳既刊）  
根元的教育（“ノーシス意識革命”として和訳既刊）  
イエローブック（“黄色の書”として和訳既刊）  
ノーシス入門（“黄色の書”として和訳既刊）  
七つの言葉（“黄色の書”として和訳既刊）  
アルケー（“黄色の書”として和訳既刊）  
ロゴス・マントラ・テウルヒア  
カルメンの聖母  
火の神秘  
実践魔術マニュアル  
神聖魔術の秘教コース  
ゾディアカルコース  
生と死のミステリー  
クリスマス・メッセージ  
内分泌学と犯罪学の基礎知識  
火の薔薇  
弁証法の革命  
タロットとカバラ  
黄金華の神秘  
アステカの秘密の教え  
高等神秘  
エジプトの錬金術  
ベル・セブの革命  
根源的な変換  
大いなる反乱  
イニシエーションの三つの山  
人間の社会的変革  
社会的クリスト  
オカルト医術  
ピスティス・ソフィア解説書

## ノーシス関連図書（日本語版）

### ノーシス心理革命

サマエル・アウン・ベオール著／新泉社

エゴの根絶、性エネルギー昇華、人類への献身の三つが、ノーシスの教えの基本である。本書では、このうち“エゴの根絶”に焦点を当てて、悟りや幸福とは心理の浄化の結果にすぎないことを明らかにした上で、エゴを根絶するための手法と手順が解説されている。（1983年8月初版）

### ノーシス意識革命

サマエル・アウン・ベオール著／新泉社

“教育”の真の目的は、まさに意識の変革にある。本書はノーシスの光を“教育”にあてて、意識の変革とそのための教育の重要性が解説されている。（1992年4月初版）

### 完全なる結婚

サマエル・アウン・ベオール著／ノーシス書院

“性の神秘”が初めて公開された歴史的な書で、ノーシスの最も重要な基本書である。人間の持つ性エネルギーは子孫の肉体を創るだけでなく、自分自身の霊体も創ることができる。この“黄金の霊体”を形成することが“クリスト化”である。本書では、すべての宗教の究極的総括は、“性の神秘”と“クリスト”の中に存在することを様々な角度から解明している。（1990年2月初版）

### 黄色の書

サマエル・アウン・ベオール著／ノーシス書院

黄色の書（イエローブック）はマインドの科学の書で、特に意識的に肉体から離脱する、アストラル・トリップの技法を解説している。本書には、黄色の書以外にノーシス入門、七つの言葉、アルケーの三つが納められている。ノーシス入門はまさに入門書であり、七つの言葉は復活の教義、アルケーはいわゆる錬金術との関連が述べられている。（1997年7月初版）

### 性エネルギー活用秘法

ミゲル・ネリ、佐伯マオ共著／学研・ムーブックス

性エネルギーを活用して、超人に至る具体的なテクニックをわかりやすく解説している。神聖文字ルーン、チベット式の若返りエクササイズも納められている。（1986年1月初版）